

日本老年医学会 「ACP推進 に関する提言」

2019-2020年

事例集

一般社団法人 日本老年医学会
倫理委員会「エンドオブライフに関する小委員会」



ACP 事例の執筆者一覧 (五十音順)

内田 和子	松井介護支援事務所 介護支援専門員
大賀 由花	山陽学園大学看護学部看護学科 講師 糖尿病看護認定看護師、透析技術認定士
大藏 真弓	尾北医師会地域ケア協力センター 医療ソーシャルワーカー
岡村 紀宏	社会医療法人 恵和会 西岡病院 医療ソーシャルワーカー 公益財団法人 日本医療社会福祉協会 業務執行理事
北野 和子	扶桑町社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所 介護支援専門員
小原 淳子	国立長寿医療研究センター 地域医療連携室 副看護師長
駒澤 玲子	中央調剤薬局 東海店 薬剤師
齋藤 凡	東京大学医学部附属病院看護部 副看護師長
清水 直美	千葉市あんしんケアセンター磯辺 主任介護支援専門員
千葉 恵子	亀田医療大学看護学部看護学科 講師 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 看護部管理室 非常勤看護師・緩和ケア認定看護師
三浦 久幸	国立長寿医療研究センター 在宅連携医療部長

編集担当

一般社団法人 日本老年医学会 倫理委員会「エンドオブライフに関する小委員会」

委員長	葛谷 雅文	名古屋大学大学院医学系研究科 発育・加齢医学講座 地域在宅医療学・老年科学分野 (老年内科) 教授
副委員長	会田 薫子	東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣死生学・応用倫理講座 特任教授
委員	片山 陽子	香川県立保健医療大学 保健医療学部看護学科 教授
	勝谷 友宏	医療社団法人 勝谷医院 院長 大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学寄付講座 招聘教授
	西川 満則	国立長寿医療研究センター 緩和ケア診療部 エンド・オブ・ライフケアチーム 医師
	平原佐斗司	東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所 所長
	三浦 久幸	国立長寿医療研究センター 在宅連携医療部長
	柳川 まどか	名古屋大学大学院医学系研究科 発育・加齢医学講座 地域在宅医療学・老年科学分野 (老年内科) 助教

一般社団法人日本老年医学会

理事長	秋下 雅弘	東京大学大学院医学系研究科 加齢医学講座 教授
前理事長	樂木 宏実	大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学講座 教授

前文

日本老年医学会は「ACP 推進に関する提言」の発表に際し、本提言に沿った ACP は実際の臨床現場でどのように実施されるのかを全国の医療・ケア従事者にイメージしていただくために、本事例集を用意した。

ACPを進めるにあたり、そのプロセスには多くの職種が関わる。そのなかでも中心的な役割を担うのは ACP ファシリテーターだが、この役割も様々な職種（医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、薬剤師、介護支援専門員など）が担う可能性があるため、それを想定し事例を提示する。

個々の事例は実際の症例を参考にしてはいるが、ACP のサンプルを提示するために、実話を題材にしたフィクションとして捉えていただければ幸いである。

これらの事例では、ACP を開始する時期や ACP のプロセスの進め方について具体的に記し、本人の価値観や人生観・死生観に基づいた意向をどのように把握・理解し、人生の最終段階においてその意向を尊重した治療やケアを実現するか、家族等の気持ちと意向をどのように理解し支援するか、そのために本人・家族等と医療・ケアチームは何を話し合い、どのように対話を継続するかについて記述している。

これらの事例を参照することにより、ACP ファシリテーターの役割、多職種連携のあり方とそれぞれの職種の役割の果たし方、本人・家族等の意向に関する記録のあり方、多職種間における情報共有のあり方などを具体的にイメージしていただけたらと考えている。「ACP 推進に関する提言」と本「事例集」により、全国で広く ACP が実践されるよう祈念する。

一般社団法人 日本老年医学会
倫理委員会「エンドオブライフに関する小委員会」

委員長 葛谷雅文
副委員長 会田薫子

一般社団法人 日本老年医学会「ACP 推進に関する提言 事例集」

2020 年 2 月 10 日 発行

編集 一般社団法人 日本老年医学会

倫理委員会「エンドオブライフに関する小委員会」

発行 一般社団法人 日本老年医学会

〒113-0034 東京都文京区湯島 4-2-1 杏林ビル 702

電話 (03)3814-8104 FAX (03)3814-8604

●「ACP 推進に関する提言 事例集」の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込み、および送信（送信可能化権を含む）・上映・譲渡に関する許諾権は一般社団法人日本老年医学会が保有しています。

© 2020 一般社団法人日本老年医学会

© 2020 一般社団法人日本老年医学会